

## 第275回「学術講演会」のご案内

梅雨の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今回は下記の日程にて、2題のテーマで「学術講演会」を開催いたします。

1 題目は、『「深まる混沌、どうする日本」混沌の中での経営について考える』というテーマで、愛知淑徳大学ビジネス学部 真田幸光教授にお話しいただきます。

2 題目は、『容器成形技術の変遷 –材料、成形技術、トレンド–』というテーマで、吉田プラ工業株式会社営業技術部長 佐藤善幸先生にご講演いただきます。

皆さまお誘い合わせの上、多数ご来聴いただきますようご案内申し上げます。(学術部会A)

### 記

1. 日時 : 2017年7月28日(金) 13:30~16:30 (13:00~ 受付開始)
2. 場所 : 学士会館(神田) 3F-320号室 (地下鉄神保町下車;参加申込書略図参照)  
東京都千代田区神田錦町3-28 TEL;03-3292-5936

### 3. 講演

【講演-1】 13:30~14:55

#### 「深まる混沌、どうする日本」混沌の中での経営について考える

愛知淑徳大学ビジネス学部・教授 真田 幸光 氏

#### [要旨]

現行の世界秩序は大きく変わるかもしれない。変わらないかもしれない。将来が分からないと言う状況が混沌の深まりを感じさせる。そして、秩序の変化が起これば、世界は混乱に陥る。場合によっては無政府状態に引きずり込まれるかもしれない。こうした中、企業は今、Tail Risk を意識しなくてはならない。

何よりもしなくてはならないことは、原点に戻って、粛々と企業経営を推し進めていくことである。

今回は、欧州リスク、米国リスク、そして朝鮮半島リスクなどを理解、その一方で「一帯一路」政策などにより覇権拡大を図る中国を意識、また、ISなど過激派の動きも念頭に入れながら、近未来

を予測しつつ、日本企業の経営のあり方について、議論していきたい。

#### [講師略歴]

1957年 東京都生まれ。

1981年 慶応義塾大学法学部卒、東京銀行(現・東京三菱 UFJ 銀行)入行。韓国延世大学留学、ソウル支店、資本市場第一部、BOT International(H.K.)Ltd.出向などを経る。

1997年 独系ドレスナー銀行東京支店・企業融資部部長。

1998年 愛知淑徳大学ビジネス・コミュニケーション研究所助教授に就任。

2002年4月 同 教授、2004年4月より現職。

NHK「クローズ・アップ現代」などテレビ、ラジオ出演をはじめ、中小企業大学校ほか活発な講演活動を国内外で展開中。

信条は、最小の効果を挙げる為に最大の努力を惜しまぬ人間たれ。

#### [著書]

『世界の富の99%はハプスブルグ家と英国王室が握っている』(宝島新書)

『ドル崩壊、アジア戦争も探る英国王室とハプスブルグ家』(宝島新書)

『早わかり韓国—文化が見える・社会が読める』(日本実業出版)

『アジアの国、日本』(出版研)

『日本の国際化と韓国』(人間の科学社) など

※そのほか、多くの論文、雑誌寄稿も数多く手掛る。

【講演-2】 15:05～16:30

## 容器成形技術の変遷 ー材料、成形技術、トレンドー

吉田プラ工業株式会社 営業技術部長 佐藤 善幸 氏

### [要旨]

化粧品分野において容器は内容物を保護する、使い勝手をよくする、商品としての付加価値を上げるなど様々な働きを担っています。

普段の生活の中で何気なく手にとっている容器ですが、時代とともに様々な材料開発が行われ、また加工技術も進歩しているため、数十年前と比較すると機能性及び耐久性など大きく向上しています。

今回は、プラスチック容器に焦点をあて、様々な加工方法の紹介と歴史、プラスチック材料の種類と特徴、加工方法による容器の種類、加飾方法、そして容器のトレンドについてお話いたします。

### [講師略歴]

1982年 日本電子専門学校 情報処理科卒業

1982年 日精樹脂工業株式会社入社

主な業務:射出成形機の製造販売メーカー 日本国内シェア 1位

射出成形加工開発とお客様の製造ラインのシステム提案と立ち上げ

1995年 特級射出成形技能士取得

2005年 モールドフロー社入社 成形条件エキスパートシステムの日本責任者

2006年 吉田プラ工業株式会社入社

主な業務:化粧容器の製造販売メーカー

現在:営業技術部長として新しい容器の提案

## 第275回 学術講演会(開催日:平成29年7月28日)参加申込書

日本化粧品技術者会東京支部 事務局 行  
(FAX:03-6431-9126)

参加者 氏名	該当に○ : 正会員、正会員の代理、準会員、シニア会員、相談役・顧問
	代理参加の方は、正会員の方のお名前もお書きください
	正会員名
会社名	
連絡先	TEL:
	FAX:

### ◇ 申込方法

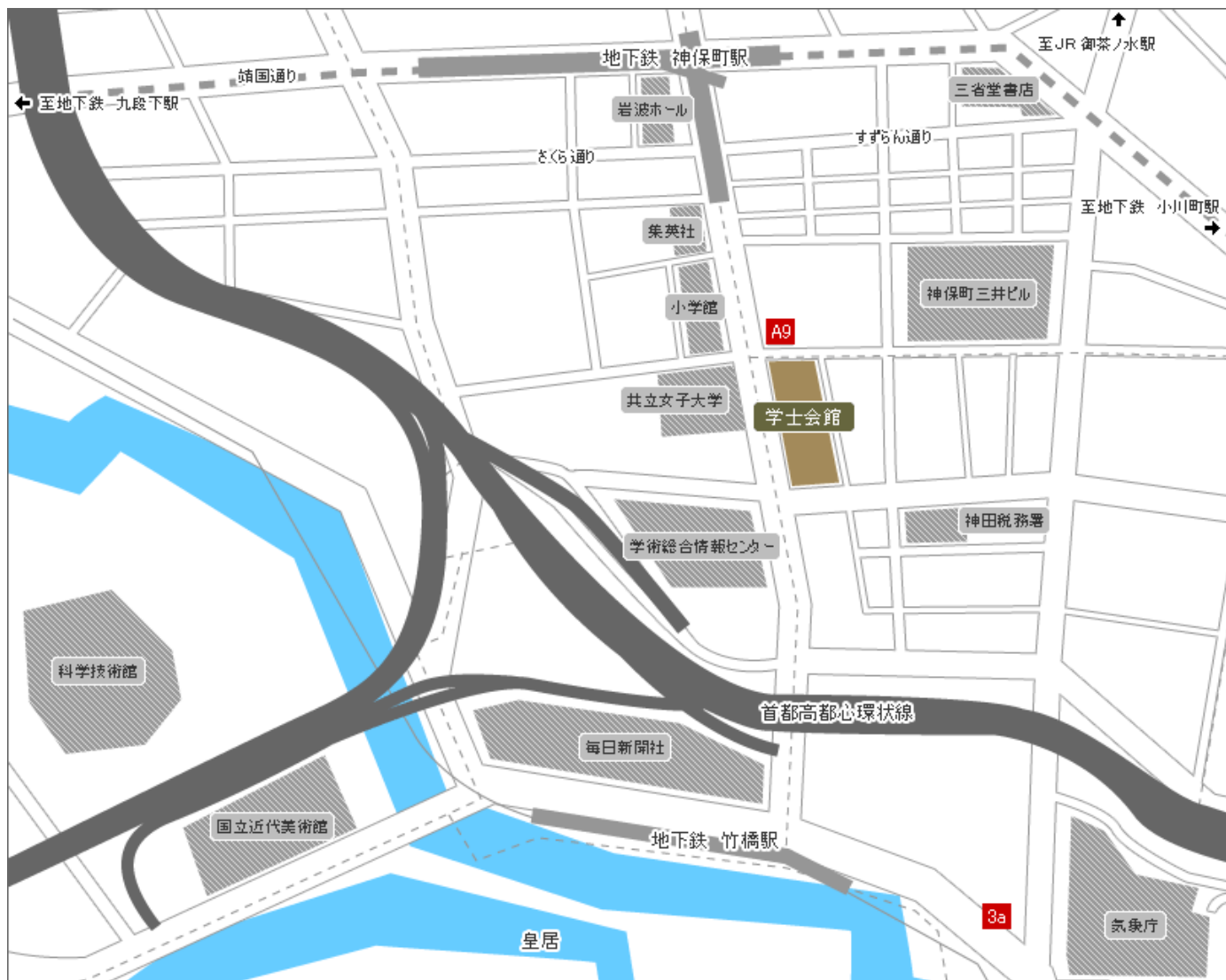
- 本申込書を事務局(03-6431-9126)にFAXして下さい。  
(まれに、裏面をFAXされる方がいらっしゃいますのでご注意ください)
- 参加費は無料です。
- 参加証は発行しませんので、特に事務局からご連絡(定員でお断りする場合)がない限り、参加可能です。
- なお、正会員の代理者(1名)の参加は可能ですが、準会員、シニア会員の方はご本人のみ参加可能です。

**申込締切日:7月21日(金)**

会場定員になり次第、締切らせていただきますので、お早めにお申込下さい。

◇ お問い合わせ先 日本化粧品技術者会事務局(東京支部)(TEL:03-6431-9196)

◇ 会場(学士会館)略図



学士会館

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL.03-3292-5936 (代表)

【交通機関】

地下鉄都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車 A9 出口から徒歩 1分

東京メトロ東西線「竹橋」駅下車 3a 出口から徒歩 5分

「東京」駅 丸の内北口からタクシーで 10分